

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 511 号	氏名	櫻山 和也
学位審査委員	主査	中島 正洋	
	副査	永山 雄二	
	副査	中尾 一彦	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、ケロイドの病態に関与するマイクロ RNA (miRNA) とその役割を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 ケロイド由来線維芽細胞 (KF) と正常線維芽細胞 (NF) の miRNA について、発現量をマイクロアレイ及び TaqMan リアルタイム reverse transcription-polymerase chain reaction (RT-PCR) により比較検討、さらに in vitro で、過剰発現とノックダウンによる I 型及び III 型コラーゲンの発現に対する影響を評価したもので、研究手法は妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 KF では miRNA-196a の発現が抑制されていて、ケロイド発生過程での I 型及び III 型コラーゲンの過剰産生の一因となりうること、さらに miRNA-196a の転写抑制に DNA メチル化は無関係であることが示された。今後、ケロイド治療の新しい標的分子として、研究が進展することが大いに期待される、</p>			
<p>以上のように、本論文は、ケロイドの病態解析研究に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			